

令和4年度事業報告等について

【事業報告】

事業の展開

- 1 社会福祉法人和楽会は「己の和」、「連帯の和」、「地域との和」を基本理念とし、これらの和の三原則により生まれる調和が私たちの求めていく福祉です。この三原則に則り、入居者・利用者様により良いサービスを提供してまいります。特に、特別養護老人ホーム、短期入所生活介護事業部においては「入居者様に寄り添った支援を目指す～ゆっくり・やさしく・穏やかに～」を、通所介護事業部においては「和楽うデイサービス～和む・楽しむ・笑うの3つを目指す～」を基本方針に掲げサービスの提供に努めました。
- 2 新型コロナウイルス感染症については、令和4年の夏には入居者様、職員においてもクラスターが発生し大きな減収となりました。その後は、広島県による高齢者施設等の従事者に対する検査の実施や、職員の極め細やかな感染対策の継続により、和楽荘内で感染が広がることを食い止めることができました。
- 3 経営課題は、令和3年度の大きな減収をいかに改善していくか、そのための対策として介護報酬の加算取得を積極的に取り組むこと、またコロナ禍にあっても利用者の実人数をいかに増やし、施設内においては業務の無駄を削減し節約に徹した運営に努めました。
- 4 介護現場における、腰痛予防の問題にいかに取り組むかを目標に掲げ、ノーリフティングケアに向けた取り組みを開始しました。
- 5 社会福祉事業所において、虐待防止への取組みが全事業所に課されています。職員の細かな気づきに対して積極的にその問題に取り組み、虐待を許さない和楽会として強い意志表示を行いました。

【決算報告】

事業活動計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位:千円)

勘定科目	決算
サービス活動収益計	519,845
サービス活動費用計	571,926
サービス活動増減差額	△52,081
サービス活動外収益計	6,675
サービス活動外費用計	2,758
サービス活動外増減差額	4,088
経常増減差額	△47,993
特別収益計	0
特別費用計	2,122
特別増減差額	△2,122
当期活動増減差額	△50,115
前期繰越活動増減差額	848,629
次期繰越活動増減差額	798,514

資金収支計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位:千円)

勘定科目	決算
事業活動収入計	526,520
事業活動支出計	518,565
事業活動資金収支差額	7,955
施設整備等収入計	0
施設整備等支出計	25,540
施設整備等資金収支差額	△25,540
その他の活動による収入計	1,403
その他の活動支出計	2,861
その他の活動資金収支差額	△1,458
当期資金収支差額合計	△19,043
前期末支払資金残高	413,551
当期末支払資金残高	394,508

貸借対照表

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位:千円)

勘定科目	決算
資産の部	
流動資産	441,850
固定資産	937,144
基本財産	697,145
その他の固定資産	233,999
資産の部合計	1,348,994
負債の部	
流動負債	38,294
固定負債	264,419
負債の部合計	302,713
純資産の部	
基本金	234,768
国庫補助金等特別積立金	0
その他の積立金	13,000
次期繰越活動増減差額	798,513
次期繰越活動増減差額	798,513
(うち当期活動増減差額)	△50,115
純資産の部合計	1,046,281
負債及び純資産の部合計	1,348,994

和楽会への苦情について

- 令和4年度、社会福祉法人和楽会への苦情は、特養1件、短期入所0件、通所14件、居宅2件、訪問1件、包括0件合計18件ありました。
苦情は担当事業所にて会議を開き、今後改善するよう職員に周知徹底しました。
- 事業報告等の詳細については、独立行政法人福祉医療機構（ワムネット）のホームページより、社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムウェブサイトにて公表しております。